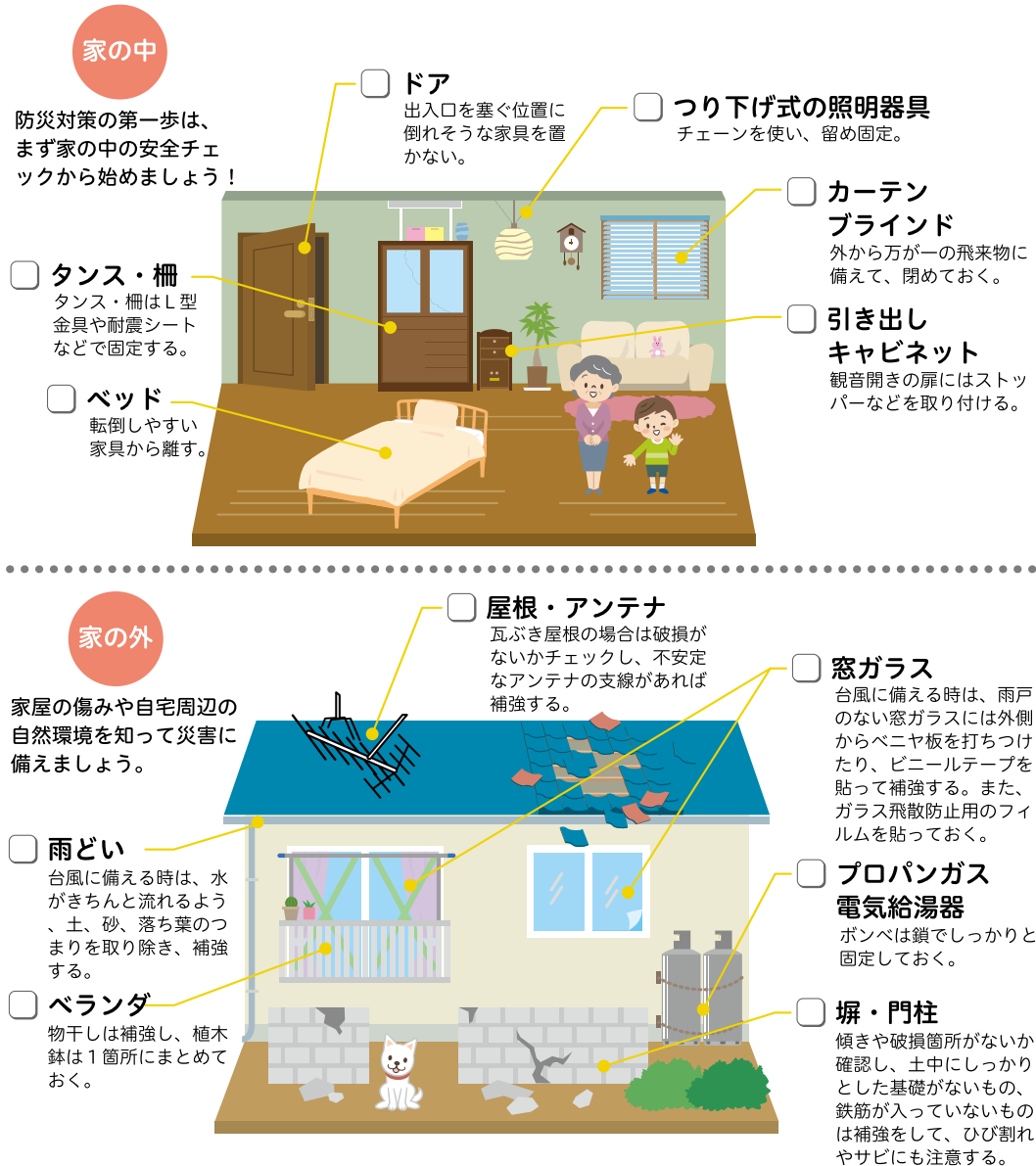


# 行動マニュアル

## 家の危険箇所をチェックしましょう

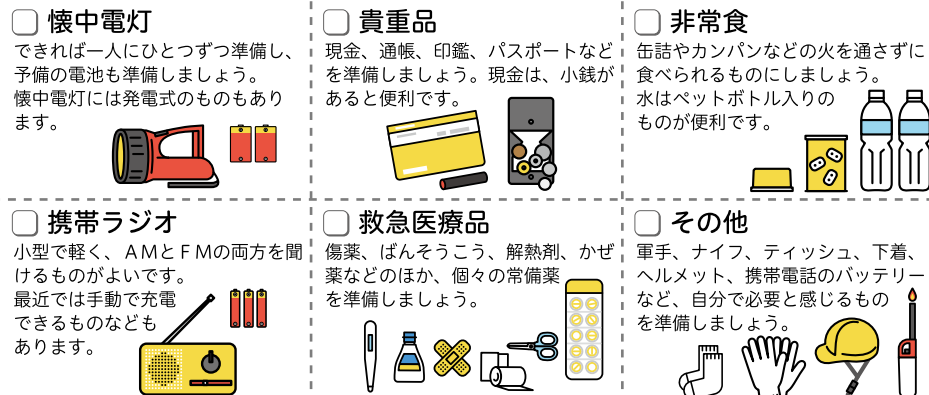


## 非常持出品などをチェックしましょう

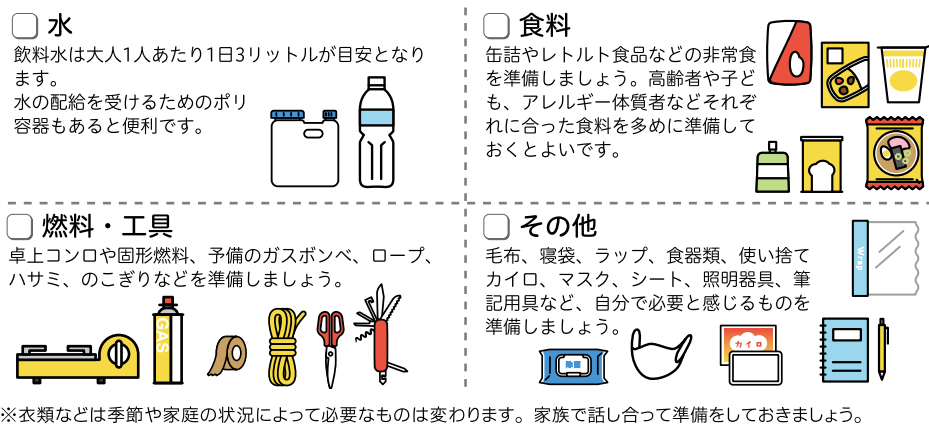
**準備のポイント**

- 災害時に最初に持ち出す**非常持出品**と、復旧するまでの数日間を支える**非常備蓄品**に分けて準備しましょう。
- 乳幼児がいる家庭はミルクや離乳食、要介護者がいる家庭は補助具など、**各家庭の事情に合わせて**準備しましょう。
- 必要最低限の荷物**をかさばらないようコンパクトにまとめ、玄関や勝手口など**すぐ持ち出せる場所**に保管しましょう。
- 災害発生直後は、支援物資が十分に期待できないため、**非常備蓄品は最低3日分、推奨1週間分**を各家庭で準備しましょう。
- 一度準備をして安心せずに、食品や飲料水は**賞味・消費期限を随時チェック**して入れ替えましょう。

### ◆非常持出品チェックリスト ※災害発生時、最初に持ち出すもの



### ◆非常備蓄品チェックリスト ※復旧するまでの数日間を支えるもの



## おた安全・安心メールに登録を！

登録すると防災・防犯情報などが配信されます。

### 配信する内容

- ①災害情報（火災情報など）
- ②防災情報（気象・地震情報や避難情報）
- ③防犯情報（不審者情報など）
- ④お知らせ（①～③以外で、安全・安心のため、市民の皆さまに広くお知らせしておくことが適当な情報）

### 携帯電話からの登録方法

- ①QRコードを読み取り、空メールを送信する。



- ②返信メールから以下のように設定する。



### パソコンからの登録方法

- ①下記アドレスに空メールを送信する。  
bousai.ota-city@raidan2.ktaiwork.jp
- ②画面に表示されたURLにアクセスする。
- ③画面内容をお読みになって、登録してください。

## 災害情報の入手先

### ◆避難のときのポイント

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、適切な避難行動をとりましょう。

- ①安全な場所にいる人まで避難所に避難する必要はありません。在宅避難（2階への垂直避難など）も検討しましょう。
- ②市が指定する避難所以外への避難も検討しましょう。安全な地域に住む親戚・知人宅に避難することも考えておきましょう。
- ③避難所へ避難するときは、水・飲料・毛布などの日用品や、マスク・消毒液・体温計などをできるだけ持参しましょう。
- ④豪雨時の屋外の移動は、車も含め非常に危険です。早めの避難行動をとりましょう。やむを得ず車中避難する場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分確認してください。
- ⑤日頃から太田市防災マップや市ホームページなどで避難所を確認しておきましょう。

### ◆避難所の開設状況や混雑状況の確認

災害時、避難所の開設状況・混雑状況をスマートフォンやパソコンから確認できるようになりました。スマートフォンでは位置情報機能をオンにすることで、現在地から近い避難所を表示します。太田市では開設している避難所であれば、お住いの地区に関係なく、どこでも避難することができます。地区にこだわらず、混雑状況を見ながら、行きやすい避難所に避難してください。

**太田市避難所開設状況URL** <https://ota.hinanjo.dmacs.jp>

※7カ国語に対応しています。



### ◆気象情報などの確認先

- 気象情報**  
気象庁ホームページ <https://www.jma.go.jp>  
天気・気象情報サイト（日本気象協会） <https://tenki.jp>
- 県内の防災情報**  
群馬県防災ポータルサイト <https://gunma.secure.force.com>
- 河川の水位情報**  
国土交通省 川の防災情報 <https://www.river.go.jp>  
かわみるぐんま <https://suibou-gunma.jp/#/>
- テレホンサービス**  
前橋地方気象台 / ☎027-223-2280
- ラジオ**  
FM TARO 76.7MHz      FM GUNMA 86.3MHz  
NHK-FM 81.6MHz      NHK 第1 (AM) 594KHz
- NTT 災害用伝言ダイヤル171**  
171をダイヤル後、ガイダンスに従って利用してください。

